

## 雄阿寒岳

札幌管区気象台  
地域火山監視・警報センター

### ○火山活動評価

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

### ○噴火警報・予報の状況（2021年7月～2022年6月）

|                |                   |
|----------------|-------------------|
| 2021年7月以降の発表履歴 | 現在の警報・予報（キーワード）   |
| 変更なし           | 噴火予報（活火山であることに留意） |

### ○2021年7月～2022年6月の活動概況

#### ・噴気など表面現象の状況（図1～2）

2021年7月19日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、北側斜面の地熱域には噴気は認められませんでした。また、地形や植生なども前回の観測（2019年7月）と比べて特段の変化はありませんでした。



図1 雄阿寒岳 周辺図と写真及び赤外熱映像の撮影方向（矢印）

赤丸は北側斜面にみられる地熱域の位置を大まかに示しています。

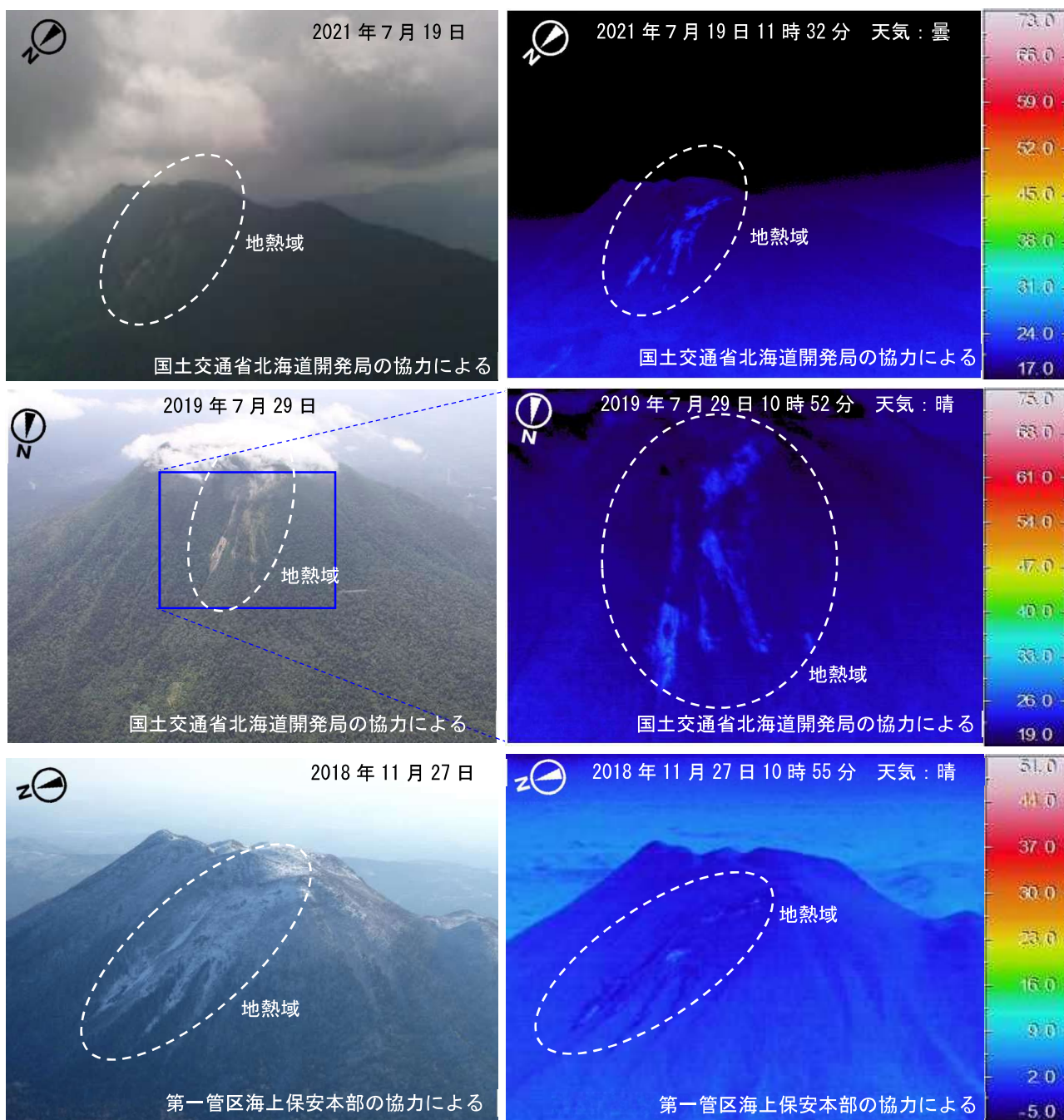


図2 雄阿寒岳 赤外熱映像装置による北側斜面の地表面温度分布

上段：北西側上空（図1の①）から撮影

中段：北側上空（図1の②）から撮影

下段：北西側上空（図1の③）から撮影

- 北側斜面にみられる地熱域（破線で囲んだ領域）には、日射による影響を超えるような高温域は認められず、過去の観測（2019年7月及び2018年11月）と比べて特段の変化は認められませんでした。